

ヤナギイノコズチ

Achyranthes longifolia
(Makino) Makino

ヒコ科
Amaranthaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 県内では主として西部地域に偏在し、点在している。路傍や林縁に生育していることから、道路開設や除草などにより、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 日田低地・丘陵地、津江山地、玖珠丘陵地・山地

分 布 域 本州(中部地方以南) 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
中国 台湾

生育環境 低地や丘陵地の林縁。

現 状 低地から丘陵地の林縁に生育しているため、生育地は人為的影響を受けやすく、消滅した所がある。

ヒメハマナデシコ

Dianthus kiusianus Makino

ナデシコ科
Caryophyllaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (豊後水道域)

分 布 域 九州(長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄

生育環境 海岸の岩上。

現 状 「豊後水道域」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。

備 考 国定公園指定植物〔日豊海岸〕

オグラセンノウ

Lychnis kiusiana Makino

ナデシコ科
Caryophyllaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 IB

選定理由 国内では中国地方と九州の一部に分布する。県内の生育地は極めて希で、個体数も僅少。生育地の湿地の開発や乾燥化による生育環境の悪化、人による採取などで、絶滅の危険性は極めて高い。

県内分布 津江山地、九重火山群

分 布 域 本州(西部) 九州(熊本・大分)
朝鮮半島

生育環境 丘陵地の湿地。

現 状 植林されて生育する個体数が少なくなった所、生育の確認できない所がある。

備 考 大陸系遺存植物。国立公園指定植物〔阿蘇くじゅう〕